

報道各位

2018年2月5日

住友商事株式会社

住商ファーマインターナショナル株式会社

英国医学研究機関 LifeArc 社の総代理店の取り組みについて

住友商事株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員 CEO：中村邦晴、以下「住友商事」）は、住商ファーマインターナショナル株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：中村健一、以下「住商ファーマ」）を通じ、英国の医学研究機関である Medical Research Council（以下「MRC」）を母体とする LifeArc 社（旧 MRC Technology 社）の日本における総代理店を務めており、本年、MRC との協業開始 30 周年を迎えます。

新薬は、薬となりうる物質を探す基礎研究に始まり、臨床試験などを経て製品化され、一般的に上市までには 10 年以上の期間と数百億円の費用がかかると言われています。製薬企業は、自社での創薬研究に加え、大学などのアカデミアでの研究成果にも着目していますが、研究ステージの違い等から、優れた基礎研究であっても製品化に向けた開発着手が困難な場合が少なくありません。

MRC は、英国の公的資金を受けて 1913 年に設立された医学研究機関であり、基礎研究から臨床試験にわたる幅広い研究や人材育成を行い、DNA の二重らせん構造を解明したワトソン・クリック博士をはじめ、これまで 32 名のノーベル賞受賞者を輩出しています。MRC の技術移転部門が独立して設立された LifeArc 社は、世界のアカデミアから有望な基礎研究を募り、人材、技術、資金などの自社資源を用いて事業性が見込める水準まで育成したうえで、開発と商業化を行う製薬企業へ導出する、産業界への橋渡し事業を推進しています。

住商ファーマは、1988 年より MRC の日本総代理店を務め、現在は LifeArc 社の日本総代理店として研究候補案件の探索や紹介を行っています。これまで、英国における帝人 MRC 研究所の設立や、ヒト型化抗体の開発協力および技術ライセンスなどに携わり、ヒト型化抗体は、中外製薬によって、関節リウマチなどに効果の高いアクテムラ®として製品化されました。また、LifeArc 社の第一三共株式会社や東京大学、慶應義塾大学との協働に関する契約締結にも貢献しています。

住友商事と住商ファーマは、今後も MRC および LifeArc 社の日本における事業展開の支援を通じて、日本で進む最先端の医学・生命科学分野における基礎研究の社会実装を推進し、世界中の人々の治療に役立てていくことを目指します。

<参考資料>

■LifeArc 社概要

名 称：LifeArc

所在地：(オフィス) ロンドン、(研究所) スティーブニッジ、エジンバラ

代表者：(CEO) Mr. Dave Tapolczay

設 立：2000年(※MRC Technologyとして設立後、2016年にLifeArcへ社名変更)

実 績：キイトルーダ®(がん免疫チェックポイント阻害薬、MSD社製)や
アクテムラ®等の抗体医薬の開発・商業化への貢献

■参考画像

・LifeArc 社ロゴ

LifeArc

・LifeArc 社外観



【本件に関する問い合わせ先】

住友商事株式会社 広報部 報道チーム 山脇・深田 TEL：03-5166-3100

住商ファーマ株式会社 業務・人事部 丸山・貫井 TEL：03-5220-1516